

# 公益財団法人軽井沢美術文化学院

## 平成 27 年度事業報告書

### 1. 美術館の運営（公益事業 1）

#### 1) 展示

6月6日より11月3日までルヴァン美術館で、企画展として「小野元衛・志村ふくみ 兄妹展」を開催しました。

第一室では常設展西村伊作と文化学院で教鞭をとられた先生方に加え志村ふくみが影響を受けた富本憲吉、今泉篤男、与謝野晶子等の作品を展示しました。

第二室では「小野元衛展」を開催、パネル、写真で略歴を紹介し、絵画・水彩・鉛筆画・パステル画 他日記・スケッチ画・陶器 など30数点を展示しました。

第三室「志村ふくみ展」では略歴を写真、パネルで展示、文化学院での思い出と西村伊作との関わりなどもパネル展示しました。

作品は着物 3 点をアクリルケースに入れ展示し期間中に入れ替えもしました。

またアクリルケース台で小裂帖、絹織物タピストリー「桜」「月」「萌」、方形文綴織単帯（日本伝統工芸展入選1957年）の作品と志村ふくみ氏蔵の小野豊・青田五良の織物作品を展示しました。

その他資生堂 Gallery で展示された作品写真のパネル張り、染めの原料の植物・乾燥もの、各種糸織機、糸巻きを展示 しました。

期間中開催した志村ふくみ氏と大原美術館館長高階秀爾氏のトークショー、ワークショップ「志村ふくみ氏、洋子氏と一緒に植物染料でミニショールを染めます」は午前の部、午後の部とも定員を超える大変な盛況でした。

その結果当年度の来館者数(かっこ内は昨年度)は6月 274 名(136)7月 450 名(335)8月 853 名(654)9月 650 名(346)10月 506 名(271)11月 169 名(45)合計 2,902 名(1,787)と大幅に増加、過去で一番多かった一昨年度の 2,126 名よりも多い来館者でした。

#### 2) ローズフェスティバル

恒例の、バラとお茶の会「ローズフェスティバル」は6月20日から7月5日まで開催、パス発行部数 36 部、入館者は 222 名(昨年度は 190 名)でした。期間中例年通りフラワーアレンジメント教室を開催しております。

#### 3) アートフェスティバル

春は5月2日より6日まで、地域の高校生以下の学生、児童の絵画、書、工作などの応募作品を展示しました。

展示された作品を撮影し小冊子を作製して、応募された皆さんにお送りし大変好評でした。

期間中は入館料を無料とし、約 246 名（昨年は 150 名）の来館者がありカフェとショップの売り上げは約 214 千円で昨年の 157 千円より増加しました。

秋は 10 月 11 日にスケッチ大会と体験教室を開催し、スケッチ参加者には例年通りクレヨン、スケッチブックをプレゼントしております。

また、昨年に引き続き軽井沢中部小学校の吹奏楽部の皆さんに演奏を行ってもらい、来館者に大変喜んでもらえました。来館者総数は 69 名で昨年度の 50 名から 19 名の増加となりました。この春、秋のアートフェスティバルは地元の小、中、高の学生と保護者の方々にすっかり定着して、毎年楽しみにされています。

#### 4) サマーコンサート

以下のコンサートを開催し多数の方々に楽しんでいただきました。

- ① 8月 2日(日) トイピアノと人形劇 (畑 奉枝・青田いずみ・小川耕祐)
- ② 8月 9日(日) 近藤和花 ピアノコンサート
- ③ 8月15日(土) ボサノバ (木村純・三四郎)
- ④ 8月30日(日) 一噌幸弘 能管・しの笛 / 壺井彰久 ヴァイオリン
- ⑤ 9月12日(土) “JuGen Project” 佐藤弘和 ギター・Karen Israelyan ヴァイオリン

④⑤ は軽井沢ペット福祉協会チャリティーコンサートとして売り上げの一部を寄付しております。

## 2. 学生寮の運営 (公益事業 2)

文化学院のセミナーを中心に、延べ約 50 名(昨年 60 名)の学生、教職員および卒業生が宿泊しミーティングが開かれ約 260 千円の売り上げがありましたが、人数売り上げともに、昨年の 380 千円より減少しています。

文化学院の学生数の減少が要因です。

## 3. ショップ、カフェの運営 (収益事業)

ショップ売上は前年度に比べ大幅増加の 2,940 千円で昨年度(1,420 千円)から倍増しました。志村ふくみ氏関連の売り上げは手織りショール、手織り物、各種額装小裂作品等のグッズ 1,130 千円、書籍、CD が 531 千円合計 1,661 千円で売り上げ全体の 56% を占めました。

カフェも来場者の増加により 3,023 千円と昨年度の 22% 増で初めて 3,000 千円をオーバーしました。美術館庭園の雰囲気、癒しの空間として来館者にアピールし、また、値段、味ともに評価された結果、リピーターが増加してきていることも売上に貢献しています。ショップ、カフェの収益事業合計売り上げは 5,963 千円と前年の 3,895 千円にから 53% の増加です。

## 4. その他の活動

### 他の団体への寄付

国の重要文化財に指定されている新宮の西村記念館については、「西村記念館を守り伝える会」に本年度も引き続き維持、保全のため4年目の十萬円の寄付をいたしました。また新たに同市が保全のために購入した西村伊作が建築したチャップマン邸についても、維持、保全のため十萬円の寄付を行いました。

## 5. 今後の設備投資

### 隣接地の買収計画（多目的ホールの建設）

多目的ホール建設のための隣接地買収は地元の不動産業者（株）成和を通し交渉いたしました。先方は売却の意思はなく、借り上げであれば検討すること。借り上げた土地を駐車場とし、現在の駐車場のスペースに多目的ホールを建設できないか検討を開始する。

以上